

## 道路附属物（道路照明）自己点検システム構築業務企画提案書評価要領

### 1 要旨

本要領は道路附属物（道路照明）自己点検システム構築業務の企画提案書の評価について必要な項目を定める。

### 2 評価

評価基準に基づく評価は次のとおりとする。

評価	提案なし	劣る	やや劣る	普通	優れる	非常に優れる
点数	0	1	2	3	4	5

### 3 評価方法

#### (1) 全般

- ・評価項目、評価基準、重要度等は別紙企画提案書評価基準のとおり。
- ・評価項目の★は必須項目とし、提案が無い場合は失格とする。
- ・評価点は、各評価項目の評価（選定委員会の各委員が各評価基準に沿って評価した点数の平均値）と重要度を乗じた数値とする。
- ・評価点の合計点数が100分の60に満たない提案は採用しない。
- ・評価点の高い提案から順に採用する。
- ・革新性の項目は提案書全体から総合的に判断する。
- ・採用数は2件程度を予定している。

#### (2) 成果品

- ・業務報告書は製本（1部）と電子媒体（CD-R 又は DVD-R）を必ず提出する。これ以外に成果として納入することができる内容について、納入項目及び納入方法・媒体等を提案書に明記する。

#### (3) 県内企業

- ・提案者が広島県内に本社、支社、営業所等を有する場合、次のとおり加点する。  
5：本社を有するもの、3：支社又は営業所を有するもの

道路附属物（道路照明）自己点検システム構築業務 企画提案書評価基準

評価項目	別記様式	評価基準	重要度	評価点
基本的な考え方★	別記様式 2	・仕様書等を適切に理解し、提案者が本業務を遂行する上での基本的な考え方が示されているか	3	15
提案技術★	① 別記様式 3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・革新的なソリューションの提案や、実証実験終了後、継続して事業を展開していくことができる提案となっているか</li> <li>・提案技術の内容、精度、操作方法などが適切に示され、課題の解消に寄与するものとなっているか</li> <li>・実証実験から実装化、商品化までのステップが明確かつ実現性を持って示されているか</li> <li>・イニシャルコスト及びランニングコストについて明記されており、広島県全土に提案技術を拡大した場合の規模などが示されているか</li> </ul>	7	35
	② 別記様式 4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・革新的なソリューションの提案や、継続して事業を展開していくことができる提案となっているか</li> <li>・提案技術の内容、精度、操作方法などが適切に示され、課題の解消に寄与するものとなっているか</li> <li>・イニシャルコスト及びランニングコストについて明記されており、広島県全土に提案技術を拡大した場合の規模などが示されているか</li> </ul>	5	25
提供体制	別記様式 5	・実証実験後の保守やサポートなどについて、体制などが明瞭かつ適切に示されているか	2	10
県内企業	別記様式 6	・広島県内に主たる事業所があるか	-	5
予算計画書★	別記様式 10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次の算定式で予算計画書の提案期間に係る総額から評価する 配点 (10) × (提案者中の最低額) / (当該提案者の額)</li> <li>小数点以下を四捨五入</li> </ul>	-	10
合計点数				100